

大和古寺の仏像13



西大寺愛染堂

講師 奈良国立博物館名誉館員 鈴木喜博

講師プロフィール

主な著書:「檀像の概念と栢木の意義」(1992 講談社『日本美術全集5 密教寺院と仏像』所収)、『対比でみる 日本の仏像』(2019 パイインタナショナル)、「宿院仏師とその時代」(2022 東大寺『ザ・グレートブッダシンポジウム論集 室町時代の東大寺』19号)

法隆寺の金堂の阿弥陀如来像は運慶の四男康勝によって造られた中型の金銅仏です。原型が木型で造られたと推定されることも含めて、彫刻史の位置づけを考えます。浄瑠璃寺の馬頭観音と西大寺の愛染明王像はともに善の字を冠した仏師(善増と善円)、すなわち鎌倉時代中期の奈良仏師によって造られた仏像です。いずれも豊富な写真資料を使って、南都(奈良)の鎌倉彫刻史を概観していきます。

5月28日 奈良・法隆寺金堂の金銅阿弥陀如来像 1231年

6月25日 京都・浄瑠璃寺の馬頭観音像 1241年

7月23日 奈良・西大寺の愛染明王像 1247年

●日 時 水曜13:30～15:00

●受講料 3回11,300円(資料代込)

各回3,800円

お申し込み方法

ご予約のうえ、下記口座にお振込み下さい。
三菱UFJ銀行 栄町支店 普通
0160603 名義:ソウキシャソフィー
または当日ご持参ください

お申し込み・お問い合わせは



創企舎 ソフィ

〒460-0007 名古屋市中区新栄2-6-13 (共生印刷北館2階)

TEL/FAX **052-684-5894**

時間外:090-8474-6363

E-mail: soukisha-sophy@gd5.so-net.ne.jp

URL: <http://s-sophy.com>

創企舎ソフィ 検索

会場案内図

IMY(アイエムワイ)ビル会議室

〒461-0004 名古屋市東区葵3-7-14

地下鉄東山線「千種」駅①番出口徒歩2分
地下鉄桜通線「車道」駅③番出口徒歩1分
JR「千種」駅徒歩5分(メルパルク北隣)

